

世界中の木材扱い、少量多品種型の体制構築

私たちの時代

58



フルタニランバー社長

古谷 隆明氏

ふるたに・たかあき 1983年1月生まれの40歳。金沢市出身。立命館大学産業社会学部卒業後、木材商社や音楽業界での勤務を経て、2010年に同社に入社。19年に社長就任。趣味はマラソンとバンド活動。バンドは大学生から12年間趣味で取り組んでいた経験を持つ。現在もバンド名「ローランダー」のギターボーカルとして活動中。

当社は1904年に船大工として創業し、来年創業120周年を迎える。戦後は東南アジアの製材品や合板、カナダのカスタムカットなど木材製品の輸入販売を展開。競合が少ない品目を狙い、薄利多売を避けて建具屋を中心に販売していた。2000年前後からは木材小売りにも参入。世界中から広葉樹・針葉樹問わず、ムク板材・集成材・フローリング・合板など多様な様な木材製品を仕入れ、敷地6700坪にある倉庫9棟に所狭しと製品が並ぶ。主な販売先は家具や店舗内装、学校関係の機器を取り扱う

「社員の人生の充実を目指す」経営を展開

チェリー系の広葉樹は7年ほど前から輸入を開始。FSCがあり、耐久性が高いので、家具や水の部材を迅速に製造する

事業を展開している。ゲッドデザイン賞を受賞したオリジナルの木材乾燥技術「ウッドビー」や木

周囲、外壁向けに販売している。豪州に植生しているパイン系のアロカリアは造作用集材材などにして取り扱っている。世界各地から多種多様な木材を仕入れており、リスク分散が可能で、顧客が必要とする品質や機能を持った樹種を常に提案することができる。

さらに、22年に企業コンセプトを「木の価値を届ける企業」に策定し、これに基づいた新規

ことが出来る。また、倉庫には自動ラックを導入。ICTタグを活用した在庫管理により出荷や棚卸しの時間短縮、ヒューマンエラーの削減につながっている。こうした取り組みを通じて、木材の輸入や検品から加工まで木材に関するワンストップサービスを構築している。

さらに、22年に企業コンセプトを「木の価値を届ける企業」に策定し、これに基づいた新規

材業界に特化した業務パッケージシステム「ツリーフロー」といった業界効率化を図る事業で木材利用促進につなげている。

19年に5代目社長に就任して以降、それまで裏方のような部材だった木材をもっと前面に出して、より消費者の身近な存在となるような商品開発に取り組みしている。その一つが「アテノオート」だ。石川県の地域産材である能登ヒバを使った楽器で、県産材利用の拡大と新たな楽器材の開拓を模索している。現在は長野県のギター業者とともに能登ヒバのギターを製造している。

有名ロックミュージシャンに実際にコンサートで使ってもらったことを計画している。また、島村楽器の金沢フォラス店で能登ヒバの楽器を展示するとともに、実際に販売員を林業見習いツアーに招いて理解を深めてもらった。

さらに、酒販免許を取った能登ヒバの香りを付けたクラフトビール「ひばのわ」も販売。能登ヒバの樽に米で作ったウイスキーも仕込んでいる。異業種と連携した商品開発事業「クロスウッド」にも取り組んでおり、県内にあるカーボンファイバーのメーカーと連携して吊り戸を製作。大型のドアでありながらカーボンファイバーの使用で、従来品よりも軽量化することができた。

いわゆる働き方改革にも取り組んでいる。木材

業界は離職率が高く、若い担い手が少ないことが大きな課題となっている。社長に就任してから社員に対して「ちゃんと人生を充実させてほしい」との考えの下、仕事に必要な要素として「給与・仲間・やりがい」を掲げている。具体的には、残業非推奨や休日の引き上げ、夏冬に加えて決算期末の賞与支給を実施している。休日数では、社員が自由に記念日を決めて、休日を休めることができる記念日休暇制度も設けている。社員面談もじっくり腰を据えて行っており、社員の趣味なども理解し、就業時間や休日なども配慮できるよう対応している。

敷地内には子連れ出勤時や社員が休憩時に使えるトリーラーハウスも設置している。社員のパフォーマンス向上や健康増進を目的に、リラクゼーションサロンやフィットネスジムと法人契約を交わし厚い福利厚生制度を整えている。さらに、社員のやりがいを引き出すために、「クリエイティブセッション」という制度を設けている。これは、部署を超えた社員同士で協力して商品を開発し、チームごとに競い合う。最優秀賞には賞金も出るほか、それが実際に販売された際には、粗利の一部をチームに分配する仕組みとなっている。こうした取り組みを通じて社員のモチベーションを強化し、質の高い仕事をしようという中で、より会社が利益を出せる体制を目指している。

ユダ木工に環境大臣表彰 「葉っぱの世紀」が評価

ユダ木工(広島県廿日市市、湯田卓社長)は、気候変動対策推進に顕著な功績のあった個人・団体をたたえる環境省の気候変動アクション環境大臣表彰の受賞者に選ばれ、4日に東京都で行われた授賞式に出席した。

2023年度の表彰対象者は、気候変動アクション大賞に開発・製品化部門3、先進分野で受賞した。

06年に「葉っぱの世紀」をスローガンに掲げて商品づくりと「木と共に生きる社会の推進」を掲げ、

ユダ木工(広島県廿日市市、湯田卓社長)は、気候変動対策推進に顕著な功績のあった個人・団体をたたえる環境省の気候変動アクション環境大臣表彰の受賞者に選ばれ、4日に東京都で行われた授賞式に出席した。

2023年度の表彰対象者は、気候変動アクション大賞に開発・製品化部門3、先進分野で受賞した。

06年に「葉っぱの世紀」をスローガンに掲げて商品づくりと「木と共に生きる社会の推進」を掲げ、



令和5年度 気候変動アクション環境大臣表彰 受賞式に出席したユダ木工社長(右)と環境副大臣

「工事实績DBクラウド」リリースへ

建設システム

建設システム(静岡県富士市、重森渉社長)は19日に、建設会社間の効率化を目的とした個人のパソコンや社内のサーバーではなくクラウド上に情報を保管するための紛失や破損の恐れがなく、安全に管理できる。また、クラウド化により複数の拠点をまたいで時間や場所を問わずにデータベースにアクセスが可能。ユーザー

同クラウドでは、記憶に頼らない確実な工事实績の蓄積を実現し、入札業務の作業時間を効率化する。データは個人のパソコンや社内のサーバーではなくクラウド上に情報を保管するための紛失や破損の恐れがなく、安全に管理できる。

また、クラウド化により複数の拠点をまたいで時間や場所を問わずにデータベースにアクセスが可能。ユーザー

初回のライセンス費用は10万円、以降は同6万6000円。

初回のライセンス費用は10万円、以降は同6万6000円。

現地挽き 足は、ウクライナ方り、全体に引き締ま 面への重荷勿論輸送 っている。 菅原王草

低調ムードで越年へ が、在庫材のコストは 変りつつあるため、商